

県議会だより いしかわ

ひと足お先に音楽祭 OEKが議場で演奏

2月20日の定例会開会を前に議場では、毎年恒例の「オーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)」による演奏があり、弦楽合奏による美しいクラシックのメロディーが議場を包み込みました。

今回は、ゴールデンウィークに開催されるクラシックの祭典「いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭」のテーマが「春待つ北ヨーロッパからの息吹」であることから、ノルウェーの作曲家グリーグの『ホルベルク組曲』の前奏曲など3曲を披露していただきました。

ひと足お先に県議会でプレ演奏があった風と緑の楽都音楽祭は、4月28日から5月5日まで開催されます。国内外から集まる実力派アーティストの共演を気軽にお楽しみください。



今号の
トピックス

- 県議会活動ダイジェスト
4年間の歩みを振り返る
- 特別委員会 平成30年度活動レポート

県議会活動 ダイジェスト

4年間の歩みを振り返る

県議会議員は、よりよいふるさとを築くための県民の皆さんの代表です。平成27年4月の県議会議員選挙などで選ばれた議員の任期は、今年4月までとなっています。石川県議会基本条例に基づき設置している「改革推進会議」「広報広聴会議」「政策調査会」の取り組みを中心に、この4年間の県議会の活動を振り返ります。

TOPIC 03

【議員提案政策条例】 「がん対策」「スポーツ推進」 「県産材利用」に関する条例を制定

政策調査会では、県政の課題を解決するため、議会の総意として、必要に応じて政策条例の制定等に取り組んでいます。

この4年間では、平成28年3月に健康長寿社会の実現を目指した「石川県がん対策推進条例」、平成29年6月にスポーツに関する施策を「する」「みる」「ささえる」という観点で推進する「石川県スポーツ推進条例」、平成30年6月に「植える、育てる、使う、植える」の循環利用を進める「石川県県産材利用促進条例」の3つの条例を全会一致で制定し、これまでに政策調査会で検討した条例は5つになりました。

また、平成30年度は、制定した議員提案政策条例に基づく県の取り組みを聴取し、条例の趣旨がそれらの取り組みに反映されているかを検証するとともに、県の取り組みの充実に向けた意見交換や提案なども行いました。

今後も、引き続き、新たな県政課題についても、取り組んでいきます。



TOPIC 01

【議会改革】 質問内容を分かりやすく明快に 政務活動費の透明性を向上

改革推進会議では、県民に開かれた議会運営などについて協議を行い、議員ごとの質問内容を県民の皆さんに分かりやすくお知らせするため、新たに平成30年5月の定例会から質問のポイントを記した資料（質疑要旨）を傍聴の皆さんに配布することにしました。この資料は議会のホームページにもアップしており、インターネットによる議会中継動画を視聴される方も同様にご覧いただけます。

また、議員の調査研究などの費用として議員に交付される政務活動費の使われ方の透明性をさらに高めるため、平成28年度交付分から、これまでの収支報告書に加え、新たに費用に充てた領収書等の写しも議会図書室（議会庁舎1階）で公開することにしました。なお、収支報告書は議会のホームページでもご覧いただけます。

今後も、引き続き、議会の活性化や機能強化などについても検討を進め、議会改革を継続的に推進していきます。



TOPIC 02

【広報活動】 親子県議会教室の開催を2日間に 議会中継はスマホで視聴可能に

広報広聴会議では、議会の活動や仕組みなどをお知らせする広報に取り組んでいます。

「ふれあい親子県議会教室」は、平成26年度から小学4～6年生と保護者が、楽しみながら県議会の役割や議員の仕事等を学べる場として開催しています。平成28年度からは、より多くの方が参加できるように、開催日数を1日増やし2日間としました。これまでに280組の親子に参加いただいております。参加者からは「議員と直接話せて、貴重な体験となった」「普段入ることができない議場を見学できてよかった」といった声が多く寄せられています。



また、インターネットによる議会中継動画については、パソコンに加え、平成28年9月からは、タブレットやスマートフォンでもご覧いただけるようになりました。

今後も、引き続き、県議会の活動について、県民の皆さんにもっと知っていただけるよう、広報の充実に努めていきます。

ドクターヘリの運航開始

県議会では、県予算の審査と議決を通して、県民の皆さんが安全・安心に生活できる地域づくりに取り組んできました。特に平成30年9月には、県議会が長年実現を訴えてきたドクターヘリの運航が始まりました。石川県は県土が南北に長く、南加賀の山間部や能登半島沖の舩倉島など、従来の交通手段では移動に時間がかかる地域が少なくありません。ドクターヘリの運航で、救急患者の救命措置や高度医療機関までの搬送にかかる時間を大幅に短縮でき、患者の救命に大きく貢献しています。



県立中央病院を拠点に活動
(写真は患者引き継ぎ訓練の様子)

議員連盟を通じた活動 (香港定期便実現・スポーツ議連発足)

「小松空港国際化推進石川県議会議員連盟」が長年粘り強く働きかけてきた小松空港と香港を結ぶ定期便が今年4月に就航することとなり、11年ぶりに新規国際路線が実現するという素晴らしい成果につながりました。

また、平成27年10月には全議員が加盟する「スポーツ振興石川県議会議員連盟」が新たに発足し、同議連の提案が「石川県スポーツ推進条例」の制定につながるなど、スポーツを通じた健康の維持・増進や活力ある地域社会の実現などを推進しています。



香港便は水曜・土曜に運航

友好交流の推進

県議会では、友好交流協定を締結している台湾・台南市議会、韓国・全羅北道議会と相互に訪問団を派遣しました。加えて、ロシア・イルクーツク州、中国・江蘇省にも訪問するなど、友好交流を進めています。

中でも、平成28年4月に訪問団が行ったロシア・イルクーツク州知事への要望は、翌年9月に3頭のバイカルアザラシが友好のシンボルとして、同州からいしかわ動物園に寄贈されることにつながりました。

また、石川県立美術館と文化交流事業の協定を締結している中国・江蘇省南京市の金陵美術館を平成30年10月に訪問した際には、相互の展示会の開催に向けて準備を進めるとの意向が示されるなど、議会の友好交流が本県の文化振興の一翼も担っています。



寄贈されたアザラシ

特別委員会 平成30年度活動レポート

特定の事項について専門的に調査する必要がある場合に設置される特別委員会。
設置された3つの特別委員会の平成30年度の取り組みについてレポートします。



地域と一体になった鉄道事業の取り組みを調査
(JR九州)

地方創生・新幹線対策特別委員会

UIターンの促進、新幹線開業効果で地域に活力を

地方創生・新幹線対策特別委員会では、人口減少対策、地域活力の維持・向上、新幹線の整備に関する事項について議論しました。平成30年度は、いしかわ創生総合戦略の実施状況、北陸新幹線県内全線開業に向けたアクションプランの策定やいしかわ就職・定住総合サポートセンターの取り組みなどについて幅広く取り上げました。



ラグビーW杯2019の試合会場を調査
(熊本県民総合運動公園陸上競技場)

文化スポーツ・健康対策特別委員会

文化振興、スポーツ活動の充実や健康寿命の延伸に向けて

文化スポーツ・健康対策特別委員会では、伝統文化の継承・発展や、スポーツ活動の推進、県民の健康増進に関する事項について議論しました。平成30年度は、「いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭」をはじめとした文化事業、新県立図書館整備、いしかわスポーツマイレージ事業などの取り組み状況について議論を重ね、また、健康寿命の延伸に向けて、企業の健康経営の普及啓発に一層積極的に取り組むよう求めました。



農林水産物輸出促進の先進的な取り組みを調査
(鹿児島県)

観光・交流・海外対策特別委員会

国内外からの交流人口拡大や海外戦略に向けて

観光・交流・海外対策特別委員会では、観光及び交流の促進、交流・交通基盤の整備、海外戦略に関することについて議論しました。平成30年度は、国内外からの観光誘客の取り組み状況や、クルーズ船の誘致、小松空港・のと里山空港のさらなる利用促進策、オセアニアとの国際交流の推進、県産品の海外販路の開拓と拡大などについて議論を深めました。

県議会の活動を伝える広報紙

県議会 だより

第28号

編集・発行 / 石川県議会 (年4回発行)
平成31年3月31日発行

県議会の傍聴や見学ができます！

●お問い合わせ 石川県議会事務局企画調査課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
TEL 076(225)1036 FAX 076(225)1037

石川県議会ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/gikai/>

石川県議会

検索

県議会に対する
ご意見・ご提言を
お寄せください。

県議会では、県民の声を取り入れた運営に力を注いでいます。ご意見やご提言は、下記のE-mailからもお送りいただけます。ぜひ皆さまの思いを、県議会にお伝え願います。



メールアドレス

gikai@pref.ishikawa.lg.jp